

Rotary

Yachiyo



+

2020-21 年度

国際ロータリーテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

Rotary Opens Opportunities

2020-21 年度クラブテーマ

「地域の奉仕ニーズを捉えられる

クラブ作りに取り組もう」



ロータリーは機会の扉を開く

週 報 第 2 5 7 8 回

2 0 2 0 年 9 月 4 日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

今回例会行事

担 当 : クラブ奉仕委員会

テーマ : ロータリーの基礎知識

卓話者 : パストガバナー 宇佐見 透様

次回例会 9 月 1 1 日

テーマ : ちば北西部消防指令センターについて
八千代市内の救急状況について

担 当 : 出席委員会

卓話者 : 八千代市消防長 関口 博様

◆◆◆第2577回例会◆◆◆

司会 菊川 秀明

会長挨拶

会長 市原 正男

皆さん、こんにちは。

突然ですが、配置を変更させていただき、又、物ものしいでたちでの挨拶となりますが、しばらく、このようなスタイルでの例会の開催とさせていただきますが、感染の防止と言う観点からですので、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、先週の例会はクラブ協議会と言う事で、皆様にクラブの委員会構成及び、委員会の有り方や引継ぎ方法など、現状の問題点に対し忌憚のない意見を頂戴いたしまして、ありがとうございました。テーブルごとの協議内容は週報に掲載させていただきましたので、ご覧いただければと思います。皆様から頂戴した意見は、9月11日の戦略計画特別委員会で検討させていただきまして、その中で出た意見などを集約し、再度、クラブ協議会を開催させていただく予定としております。日程はすでに決まっております、9月25日であります。活動計画書で確認をお願いいたします。

今週は、先週クラブ協議会の為、簡単に挨拶をさせていただきましたので、紹介できなかった、理事会で提示した青少年交換の費用についての話をさせていただきます。

先月でインディオ君も帰国し、交換留学のプログラムも終了したわけでありましたが、実は杉山さんの年度の時から、稲山会員から、ご子息を交換留学に出したいというオファーが有り、水面下で協議をしていたわけでありました。

結局コロナウィルスの影響で学校との協議が成立せず、今回は応募を見送りと言う事になってしまったわけでありましたが、実はうちのクラブには交換留学に対する規定と言うものは何もなく、その都度、過年度の物を参考にしながら、実施していたのが現状であります。毎回、クラブの奉仕会計の予算からだけでは支出が困難と言う事で、皆様から負担金を頂いて運営していたわけでありましたが、一部の会員の方からは、一つの事業に費用が掛かりすぎるのではないかとご意見が有ることも事実です。そこで、先週の理事会に、交換留学を実施する場合の費用負担の割合と言うか、負担先を明示した資料を協議資料として提示させていただきました。具体的には、地区内のクラブに対し、家のクラブは来日学生にお金を出しすぎているのではないかとご意見が有り、先ず、制服は個人負担とし、又、地区企画の旅行の費用なども個人負担とすること、そして、交換で派遣する学生の家族がホストを引き受けていただくときには、クラブから協力金を支給しないなど、いくつかの改正案を出させていただき、多少かもし

れませんが、全体の費用を抑えて、皆様からその都度負担金を頂戴しなくても事業が実施出来ればと思います。

但し、これは、時のクラブの状況や他の奉仕活動との兼ね合いも有るので、今回細則に盛り込むとかそういう事ではなく、近い将来、学生さんからオファーが有った時におおよそかもしれませんが、総費用については、その表を参考にいただければ、その可否を判断する材料となるのではないかと思います。

又、本日はいつも楽しみにしている、橋本会員の卓話でありますので、このあたりで会長の挨拶とさせていただきます。

幹事報告

幹事 江頭泰利

・日本のロータリー100周年記念切手が9/18に発売されます。1シート840円ですのでお買い求めいただければと思います。

表彰

RLI パートII 終了証書授与

江頭 泰利会員・杉 晟会員

委員会報告

社会奉仕委員会

委員長 朝戸 健夫

秋の交通安全運動キャンペーンは実施されない事となりましたので、ロータリークラブとしての参加は見送りとなりました。

また、ニューリバーロードレースも中止が決定しました。

正SAA

田村隆治

本日フェイスシールドを配布致しました。シールドが可動式となっていますので、付けたままで飲食も可能です。個人管理とさせていただきますので、次回の例会にもご持参下さい。

お祝い

本人誕生日：浅野正敏会員・上 修二会員

夫人誕生日：栗原正子様

例会行事

職業分類委員会

委員長 永田勝久

本日は副委員長の橋本会員に猫と一緒に考えたというテーマでお話して頂きます。職業分類委員会の卓話担当は2回で、次は2月です。本日の「考えた」はその1という事で、その2もご期待下さい。

テーマ：猫と一緒に考えた。

卓話者：橋本 幹雄会員



今日も我家の愛猫パンは、食卓テーブルの上で手足を目いっぱい広げて気持ちよさそうに寝ております。時折、私がいることを確認するかのように目を開けてチラチラと眺めてはまた目を閉じる。私はそんなパンに「こんなこともあったよな」と話しかけながら、何時もの様にパンと一緒にうつらうつらと白河夜船を漕ぐことになる。

人生一寸先は闇である。昨今の中国を起源とする新型コロナウイルスの世界的な拡散は、日本においても百年の老舗企業が倒産し、飲食業界や旅館業などが数多く廃業に追い込まれるなど、会社経営に未曾有の打撃を与えている。私は今年の3月に会社を健康上の理由から廃業したから、直接的な被害を受けていないが、かつてのバブル経済崩壊後の数年が今の状況によく似ていると思われる。

当時は不動産、建設業界は世間から目の敵にされており、銀行からの貸しはがしが一段と厳しくなっていた頃、会計士が決算の関係で事務所に来た。会計士が当社の所有物件一覧を見ると「社長、なんでこんなに会社名義にしておくのですか？」と声をあげて、「名義を早く、他の名義にしておかないと、銀行による差押えの危険がありますよ」「社長は銀行の連帯保証人になっているからだめです。奥さんは連帯保証人になっていますか？なっていないければ奥さんの名義に早く変えておくことですね。」と進言された。

銀行との交渉が終わるまでの緊急避難の自衛策として、所有不動産の名義替えをしろとの事であった。銀行の債権回収が厳しく、同業の仲間が首つりや排気ガスそして印旛沼での焼身自殺を遂げていたこともあり、俄かに貸しはがしの現実が私も他人事としてはいられない状況にあった。

所有権者の名義を変えることは登記簿上の所有者の名義を変えることであり、これには二つの問題がある。第1に登記料すなわち登録免許税がかかり、第2に不動産取得税がかかるのである。不動産価格は2分1、3分の1に暴落をしているが、固定資産税評価額は時価に連動して変わるものではなく、3年に一度に見直されるが時価ほどには急激に下らない。当時は固定資産税評価額が時価よりも高止まりに逆転したままの異常事態であった。

この為、手持ちの名義変更可能な物件（抵当権設定がされていない物件）の登記料が約2,000万円、取得税が約2,000万円の概算合

計 4,000 万円掛かる事になる。不動産価格は急激に下落し取引は停滞している中で単に名義を変えるだけでこれだけの出費が掛かるのでは、銀行借入が期待できない以上、今後の経営に資金ショートを起こす危険が生じる。

債権回収の時期の不確実な先の不安に怯えるよりも、今、目の前にあることで出来ることは何かを一生懸命考えた結果、会社を存続させるためには如何に無駄な出費を防ぐかが、最大の問題事項であった。

そもそも税金は実質主義である。甲から乙に登記簿上の名義を変更するとして、乙は単に甲に名義を貸すだけであり、真正なる所有権者は甲のままである事を乙が承諾している。ならば、実際には甲から乙に所有権が移転していない以上、不動産取得税の発生はしないのではないかと考え、一縷の望みを持って私はある税務事務所に確認と陳情に行った。

本来しなくてもいいことであるが、銀行との交渉の結果が出るまでの緊急避難的行為である旨を縷々説明して2時間交渉した結果、担当課長が、事の経緯とそれを証明する資料、そして公に事実関係を記した書面を用意するならば、検討すると約束してくれた。

私は2週間かけて文章を書きあげ、それを公の書面とする為には公正証書にすることが最適であると単純に考え、千葉市の公証人役場に持参した。公証人は一読するなり、あれやこれやと質問攻めにした挙句「こんな脱法行為には公証人としては、断じて認められない。債権者の権利行使(差押え→競売→債権回収)の妨害行為は債権者に対する詐害行為として違法行為である」と一喝されてつき返されてしまった。そんなことは最初から承知しているが、こっちは緊急避難なんだ。この時の悔しかったこと。債権者の権利は確保されても、債務者の権利の保護は違法なのか？と、気落ちしたことは今でも忘れられない。しかし、会社の存続が掛かっているからここで諦める訳にはいかなかった。

法律関係を色々調べていくと、「確定日付」と言うものが目に止まった。これは、文章の内容を吟味するものではなく、とりあえず、内容が良い悪い(違法、合法)は関係なく、「何年何月のその日に、何々を記した書面が確かに作成されましたよ。」と云うことだけを証明するものでした。私はこれだと思い、今度は成田市の公証人役場に場を変えて、「確定日付」をお願いしますと書類を申請した。今度は一読するなり何の質問もなくものの5分でポンと判を押してくれたのである。その呆気なさに拍子抜けすると同時に、思わず体の力が抜けたように嬉しかったこと今でも忘れられない。

その後、約2か月かけて一件書面を揃えて正式に税務事務所に申請すると、担当官から3週間したら連絡しますので、再度来て下さいと云われた。

三度(みたび)、税務事務所に出向くと、最初の税務課長から私の文章を精査して所内で検討の結果、2.3の訂正箇所はあるものの大筋了解したので、その指摘箇所を訂正して提出するように、そして、よくあれだけの文章を書きましたねと

お褒めの言葉まで頂いた次第である。

一つの税務事務所が了解すれば、あとは物件の表示を変えるだけで、茨城、東京、市川、千葉、船橋と各管轄税務事務所に提出して、不動産取得税はすべて免除されたものです。

何か不慮の事態に陥ったときは、遠くの見えづらい漠然とした不安に怯えているよりも、今できることは何かを考え、目の前のことを確実にこなして行く事がいかに大事で確実なことであることを学んだものです。

この経験を経て、金を借りるということは、自分以外の者に会社が潰されることがあることをこの身を感じた。そこで、最終的な会社の意思決定権は自分側に確保しなければいけないとの信念を新たにした。以後 10 年かけて借金を返済して、事業用の資金の借入れは一切止める決断をした。商売柄、自己資金のみでは正直取扱金額は縮小したが、他人様に生殺与奪の権(会社を潰される)を握られる心配は排除できたのでした。

私はバブル後の教訓から「前には出ない、でも後ろには引き下らない。」法隆寺の五重塔には中央に太い柱がある。これが心柱と云って、この一本の柱によって 1,300 年の長きに渡って地震に耐えて凛としている。私も心に太い芯柱を立てて、信ずるものは自分自身と踏ん張ってきたものです。

次に私がサラリーマンの時代の話です。電鉄系不動産会社で作った不動産協会という組織があり、これは不動産関係の法整備を図り政府に意見具申する組織があった。今では一般的になっている不動産仲介の媒介契約書の原案を作成するチームに派遣されていた私は、ある大手不動産会社の懇談会の席で、当時、画期的な組織である「三井のリハウス」を企画立案した担当者を知り合いになった。

その方に「どうして三井のリハウスを作ったのですか？」と聞いたのです。すると、彼は「三井不動産と言えば天下のエリートですよ。我々は町場の不動産屋のやるようなことは出来ません。だから、旧態依然とした千三ツ屋に近代的なノウハウを教えて、わが社のブランドの恩恵を与え現場の先兵として組織替えを図り、その上がりのマージンを取るのですよ。三井と言うブランドをフルに生かして、生かさず殺さず上前を撥ねるのですよ。」と言ったんです。

流石に大手の社員の言うことは違うと、感心するやら驚くやらと一抹の危惧を感じたものでした。

私もそうでしたが、サラリーマンは何時かは一国一城の主になりたいと夢見て、独立を密かに胸に秘めているようであります。早期退職勸奨を契機に独立の思いが止み難くの心境なのでしょう。バラ色の夢の実現を前にして大概の人は、宮使いの自分にこれと云った技術やノウハウがある訳ではないことを自覚している。そこで考えることは、世間体が良くてきれいな業種として、コンビニのフランチャイズに応募し、退職金をはたいて開店し一国一城の主となるケースが多く見られた。

しかしながら、いざ開店してみるとアルバイトが急に辞めたり突然休んだりもする。そのたびに家族総動員して員数の穴を埋める。また、売り上げ

はポスシステムで本部にがっちり把握されている。売れ残りの弁当をもったいないからと廃棄せず自分たちの食事に充てれば、それも売り上げに計上される。あれやこれやで自分の時間が持てなくなりだんだんストレスが溜まります。

商品購入から管理、販売まで本部に管理されており、自分の店であって自分の店ではないことに気づいた頃、近所に同種のコンビニが乱立してたちまち売り上げが落ちる。起死回生にと自分独自の商品配置や産直の商品を仕入れしようとしても本部は許可しない。挙句の果てに、売り上げの激減に伴いフランチャイズ契約を解除される始末。事前に収めた保証金は、違約金や店舗費用の返済等で相殺された結果、場合によっては、退職金をはたいても借金を抱え込む最悪の事態に陥った。そんな事例をよく見てきた身としては、事業の継続のためには最後の決定権は自分が持つと言う信念を保守しなくてはならないと思ったものです。

だから、会社を経営すると言うことは、既成の出来上がった組織を利用する場合は、自分の意見がどこまで通せるのか、これはと云う時の決定権はこちらにあるのかをよく吟味してかからないと後悔の種となります。

労働力不足からつい最近も話題になった、24時間営業の短縮を申し入れたコンビニの店主が逆に契約違反として契約解除を通告され訴訟沙汰にまで発展しています。出来上がった既成の組織は絶対に蟻の一穴を認めようとしません。それは組織の存続に係わるからです。

私は、以上の点からいつも自分の会社は自分で守る、とことんやって守れなかったら自主解散させる。他人様に左右されたくないの信念で不動産のフランチャイズには一切入りませんでした。もちろん、単なる協力店ならば決定権はこちらにありますから、参加はしておりました。

「黄金の鳥かごに入る」というフランスの諺があります。全てを本部の言うままにしているのは、経済的にどうにかなっても、経営者としての創造力や信念が自分でも気づかないうちに枯れてしまいます。これでは鳥として大空を羽ばたくことが出来なくなります。自分で考えて実行に移すと言う経営者本来の独自性が発揮出来なくなります。小と謂えども一国一城の主ならば、最後の決定権は自分に確保するべきではないでしょうか。

自分で起業すると云うことは、自分で考えて自分で行動するしかありません。でなければ飛躍が望めません。安易に既存の組織を利用してさも

世間体を良くしても、そこには決定的に自分の意思が反映させることが出来なければ何の意味もありません。人間は安易に走りがちです。鳥かごの中の鳥はその籠の広さに飼い慣らされて安心してしまいます。人生一寸先は闇、籠が壊れた時、外に羽ばたく勇氣を持てるのだろうか。これを肝に銘じるしかありません。



「そう思う今日この頃だ」と、我家の猫に話しかけたら、猫がちょっと考えて一言。
「ご主人、芯(信)なくば立たず。」ですニャ〜ン。

～ニコニコBOX～

合計 ¥11,000-

☆橋本会員卓話楽しみです。

君塚欣也・青木・菊川・中島貞好・風間・杉山・江頭・市原・杉

☆暑いです。宮野 ☆先週休みました。植村

～友愛BOX～

合計 ¥41,000-

☆古来希な年となっていました。上代

☆あつという間に75歳になりました。浅野正敏

☆妻の誕生日に綺麗な花ありがとうございました。栗原

☆お盆にお花ありがとうございました。櫻井

☆橋本会員卓話楽しみです。

浅野正敏・上代・三井・寺沢・宮田・朝戸・永田
鈴木利雄・稲山・池田・安宅・佐野・石渡・福田
渡邊・山浦・江口・小村・松戸・中村・栗原
日下部

☆孫(小2)が英語で話しかけてきた。一体日本語はどうなってしまうのだろう。話を始めてみませんか。古くても美しい日本語が見えて来る。佐野

☆三密を守ろう。葉山

☆先週欠席しました。佐久間

近隣クラブ例会日		例会場
火曜日	四街道R.C	四街道ゴルフクラブ
火曜日	八千代中央R.C	ウィシュトンホテル・ユーカリ
水曜日	習志野R.C	習志野商工会議所会館
水曜日	佐倉中央R.C	第1ウィシュトンホテル・ユーカリ第3夜間オリバート
木曜日	佐倉R.C	フランス料理 シェ・ムラ
木曜日	習志野中央R.C	習志野商工会議所会館

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
8/28	54	48	42	87.5

9月のロータリーレート 1ドル ¥***

■クラブ会報委員会 委員長：稲山雅治 副委員長：日下部良夫

■出席委員長 池田 建 ※欠席の際は必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。

■例会日 金曜日 12:30～13:30

■例会場 パツリ・ノヴィータ (〒276-0049 八千代市緑が丘 1-1-1 公園都市プラザ 1F FAX047-450-0050)